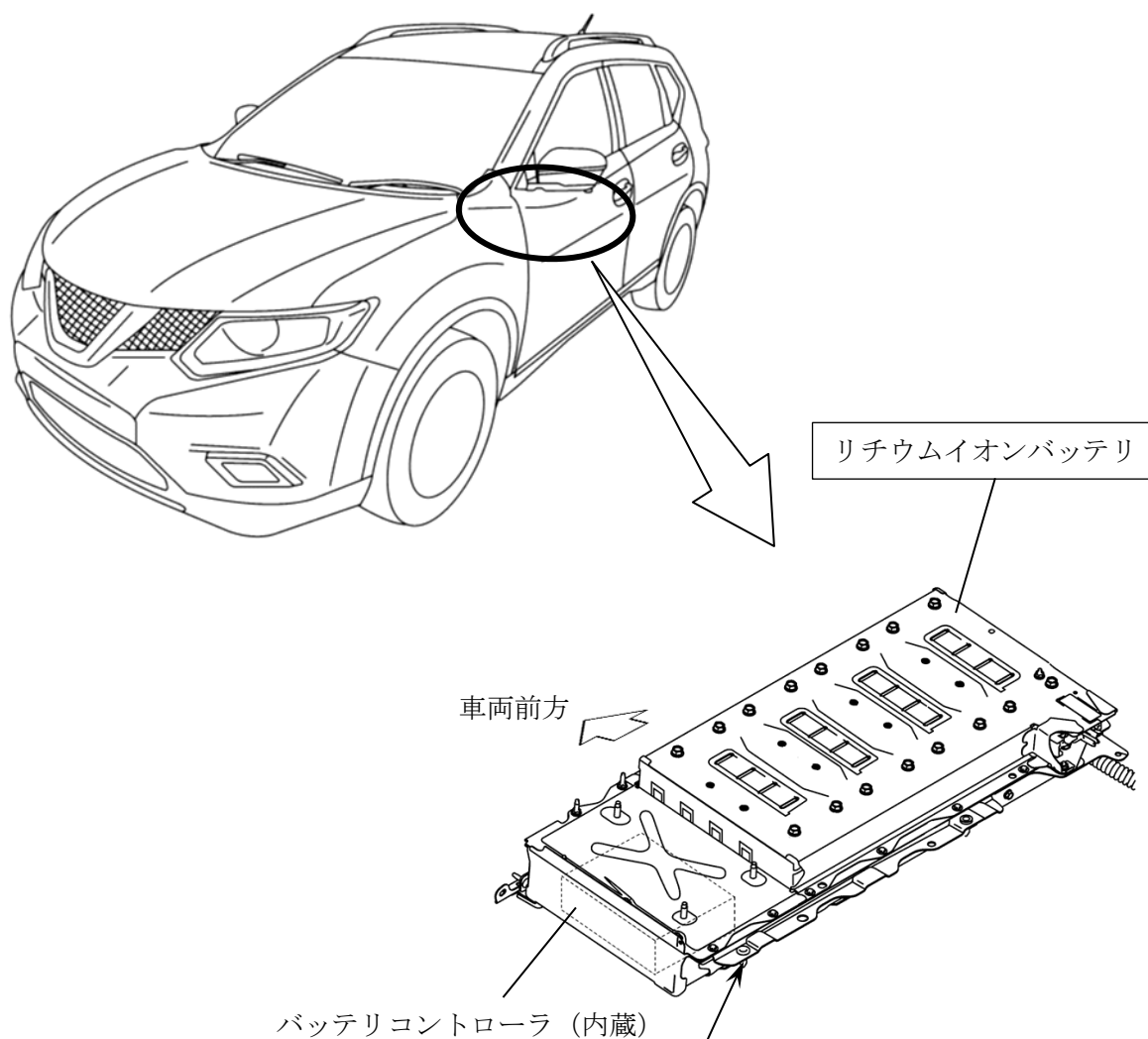


改善箇所説明図①



基準不適合発生箇所

ハイブリッド車のリチウムイオンバッテリーにおいて、バッテリーコントローラに接続するハーネスの検査方法が不適切なため、コネクタ端子の隙間が広がったものがある。そのため、そのまま使用を続けると、走行中の振動等により当該コネクタが接触不良となり、最悪の場合、走行中にエンジン及びモータが停止し、走行不能となるおそれがある。

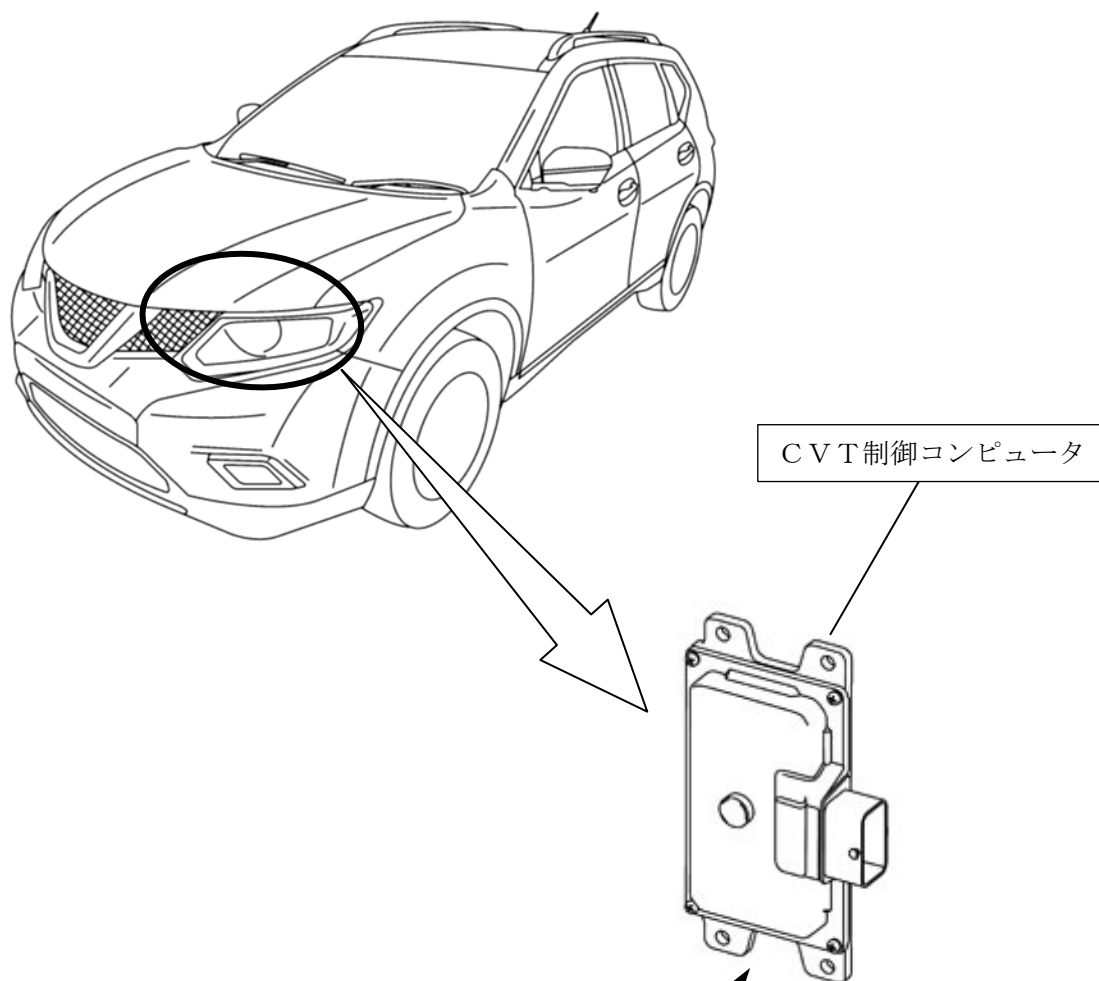
改善の内容

全車両、当該リチウムイオンバッテリーを良品と交換する。

識別：銀色のシールをモデルナンバープレートの右横に貼り付ける。

注： は、交換部品を示す。

改善箇所説明図②



基準不適合発生箇所

ハイブリッド車のCVT制御コンピュータにおいて、プログラムが不適切なため、減速によるEVモード移行後に極低速走行を継続した場合、モータとCVT間の動力伝達に異常があると誤判定することがあり、警告灯が点灯してモータが停止し、走行不能となるおそれがある。

改善の内容

全車両、当該CVT制御コンピュータを対策プログラムに修正する。

識別：銀色のシールをモデルナンバープレートの右横に貼り付ける。

注： は、修正する部品を示す。